



幸手市議会議員 本田ようこ

〒340-0164
幸手市香日向3-10-16
TEL: 080-5137-4539

幸せの手

発行：本田ようこ後援会

一般質問報告

1. 議事進行に係る質問書

～『議会』をご理解していますか～

■ 2月27日付受理された総務部長から議会事務局長宛の質問書について

Q: 市長はこの質問書の内容をご存知か

A: 私（市長）と総務部長で協議・決裁したうえで提出したもの

Q: 執行部の立場として正当か

A: 今後の一般質問を行う上での事務的確認の事務的文書

議会の議事進行は議長の執行権であり、一般質問の45分はそれぞれの議員の権利です。議会や立場をご理解いただいているのでしょうか。

↓その間に暫時休憩が何度も入りました。
結論は、その質問書についての部長答弁は「取り下げる」ということになりました。

2. 昨年10月から副市長不在

～どうなる副市長人事案～

■ 3月議会最終日に出される予定だった副市長人事案について

Q: 平等に議員へ（説明して）まわれなかった理由

A: 人事案なのでコメント出来ない。

Q: 副市長不在について市長の見解は

A: 考慮中です

副市長は、市長を補佐し、市長の命を受け政策及び企画をつかさどり、その補助機関である職員の担任する事務を監督し、別に定めるところにより、市長の職務を代理する。

市長は「市民サービスの低下を招かぬよう…」とか「スピード感を持って…」とおっしゃるが、問題が次から次へとでてくるのは、やはり「副市長」不在からくるのではないのでしょうか。



3. 本庁舎新築の進めめ現状

幸手市公共施設個別施設計画（令和7年3月改訂）によると、庁舎は令和8年～10年に建替えを予定し、建替えの対策費用は20億8668万円と示されている。

物価高騰の状況で、この金額では納まらないことは、市民の皆様もお気づきのことでしょう。

何故本庁舎建替えになったのか紐解けば、築後50年が経過し老朽化が著しく、耐震改修も未実施です。未だに耐震改修もしていない庁舎は珍しいと思います。いつ大地震が来て潰れてもおかしくない状況です。そこでどこに建てるかバタバタしているような時間はありません。

第一に、市民の財産を守り、職員の命を守るため、早急に本庁舎を閉鎖し、市民のご理解の元、既存の市の施設へ分散し、同時進行で身の丈に合ったコンパクトな新庁舎をつくるべきと、本田は考えます。



4. 東小中学校のこれから

制服は現行のものを使用、体育着はロゴの一部を変更、校章は公募、PTA活動は統合する4校のPTAにより協議、今後月1回程度を目安に専門委員会、また適宜準備委員会を開催する。

令和9年4月開校で実現したい。

東小中学校は小学・中学校がひとつになる学校です。現在の少子化の現状で、将来幸手市全体を考えると、二つの小中学校で対応できる数となります。ゆえに、この建物が未永く使われ、無駄遣いとならないことを願う。

また、子どもたちの為の統廃合であるなら、完成を待つ間も子どもたちは育っていきます。多くの子どもたちと一緒に学ぶ環境づくりは最優先であり、大人の責任です。



高齢者向けに **猛暑** の過ごし方を提案します

— 『老人福祉センター』 に行ってみませんか —

館内は **涼しい!**

60歳以上は全て無料です!!



カラオケは 100 畳の大広間で楽しめます!



テレビ視聴や図書室もあります!

老人福祉センターの利用について

- * 市内に居住する 60 歳以上の方…無料
利用者証を持参し窓口にて提示
(利用者証→運転免許証または保険証を持参)
- * 市内に居住する 60 歳未満の方→200 円
- * 市外に居住する方→500 円

利用時間

午前 9 時 30 分から午後 4 時まで

主要施設

大広間 / 集会室 / 教養娯楽室 / 図書室など

休館日

- ・ 毎週月曜日及び、第 1、第 3 日曜日
- ・ 国民の休日、祝日が月曜日にあたるときはその翌日
- ・ 12 月 29 日から 1 月 3 日まで

お問い合わせは 老人福祉センター
幸手市大字木立 1513 電話 0480-47-1126

「幸せの手」をお読みくださるみなさまへ

いつも本田ようこ通信「幸せの手」をお読みいただきまして、誠にありがとうございます。気づけば新聞折り込みにして6年が過ぎました。1人でも多くの市民の皆様へ、読んでいただきたく思っていました。そしてあるとき、市民の方が「幸せの手」をコピーしてお見せしているという話が伝わって来ました。お手数をおかけして申し訳ございませんでした。そこで…

1. 直接「幸せの手」を読みたいという皆様、知り合いにお分けしたいという皆様、ご一報いただければ「幸せの手」をお届け致します。
お手続きは簡単です。
おもて面、タイトルに書かれている携帯番号へお気軽にご連絡ください。
2. この通信は、本田から皆様への一方向の動きでしたが、市民の皆様のご貴重な「声」を伺いたいと思い、秋頃から公民館等を使って気楽に話ができる機会を企画してまいります。
是非、皆様の声をお聞かせください。
次回の幸せの手で詳細をお知らせ致します。
よろしくお願い致します。